

| | | | | | | | | |
|---|---|--|---|--|---|---|---|--|
| <p>ねい</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・はらっぱへ行ったり、戸外へ散歩し秋の自然に触れて遊ぶ。 ・友だちや保育士と一緒にかけっこやダンスをして運動会に楽しんで参加する。 ・保育士や友だちと遠足を楽しむ。 ・生活の流れがわかり、着替えや手洗い、排泄など身の回りのことを自分でやろうとする。 ・歌やお話、描画や制作などいろいろな表現を楽しむ | <p>行事</p> <p>リハーサル、運動会 リトミック、身体測定 避難訓練 英語 誕生会</p> | <p>家庭連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会や遠足などの行事についてわかりやすく伝える。 ・気温差があるので長袖、長ズボンなどの衣類の用意をお願いする。 ・体調について連絡ノートや口頭で確認する | <p>自己評価</p> <p>雨の日の運動会となったが、全員参加で親子で楽しんで参加する事が出来た。天気の良い日には、戸外へ散歩に出かけどんぐり拾いをしたり、落ち葉ひろいをしたりと秋に触れる事も出来た。朝夕、日中の気温差のある日が多く体調を崩す子も出てきているので、来月も体調の変化には十分気をつけていきたい。</p> | | | | |
| <p>今月の内容（養護・教育等）</p> | | <p>環境構成</p> | | <p>配慮事項</p> | | <p>取り組みの状況と保育士の振り返り</p> | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・気温の変化に応じて衣類の調節を行い健康で快適に過ごせるようにする。 ・一人ひとりの思いや気持ちを受け止め安心して自己主張できるようにする。 ・便意や尿意を感じて保育者に知らせトイレで排泄する。 ・順番を待って、排泄・手洗いが出来る。 ・保育者に見守られながら、簡単な身の回りの事を自分でしようとする。 ・保育者と一緒にガラガラうがいをする。 ・散歩に出かけ落ち葉や木の実を拾ったり集めたりして秋の自然と触れて遊ぶ。 ・生活や遊びの中で、順番を意識しながら友達と関わる。 ・友だちや保育者と一緒にごっこ遊びを楽しむ。 ・自分の気持ちや、思いを言葉で伝えようとする。 ・運動会に参加し、幼児組の演技を見たり、かけっこやリズム運動をしたりして雰囲気や楽しさを味わう。 ・秋の歌を歌ったり、絵本を読んでもらいいろいろな表現を楽しむ。 ・折り紙や、のり、クレヨンなど様々な素材や用具を使って製作することを楽しむ。 ・友だちや保育者と一緒楽しい雰囲気の中で食事をする。 ・食事の始めと終わりの挨拶をする。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・気温の変化を把握し快適に過ごせるようにする。 ・子どもの話落ち着いて聞けるような雰囲気を作る。 ・トイレや手洗い場など狭い割に一齐に使う場所は、安全に使えるよう配慮する。 ・並ぶ場所がわかるようにマークなど印をする。 ・着脱するスペースと、ゆとりある時間を確保する。 ・流しやせっけん、コップなどを清潔に保つ。 ・散歩先の安全を確認する。 ・拾った木の実等の管理をしっかりと誤飲などないようにする。 ・安全に競技が進むよう、用具を準備したり子どもたちの導線に配慮する。 ・運動会では座席や順番など、個々の様子を合わせて決める。 ・季節にあった絵本や紙芝居を用意する。 ・幼児クラスの様子にあわせ時には帰りの会に参加し歌を聞いたり歌ったりする。 ・食べ物の絵本や手遊びなど用意する。 ・食事の座席を子どもの様子にあわせて配置する。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの様子をよく見て健康状態を把握する。子どもの様子や気温の変化に応じて衣類を調節する。 ・一人ひとりの思いを受け止め丁寧な関わりを持つ。 ・排泄後の後始末の仕方をわかりやすく伝える。 ・自分でしようとする姿を見守り、出来ない所は手伝ったりやり方を伝える。出来た時はともに喜び、褒めて意欲や自信へとつなげていく。 ・保育者も一緒にうがいをして手本を見せる。 ・自然の変化に興味を持てるように保育者が言葉をかけ、子どもの気づきに共感し、嬉しさや楽しさを味わえるようにする。 ・子ども達でイメージを共有して遊んでいるときはそばで見守り子どもたちなりの遊びが広がるように援助する。 ・子どもが言葉で気持ちや思いを伝えようとしているときは、落ち着いて話せるような雰囲気を心がける。片付けや活動の切り替えはわかりやすく伝え、次への見通しが持てるような言葉かけをする。 ・運動会は無理なく参加できるように配慮する。 ・「ごちそうさま」を言うことで食事に区切りをつけられるように援助する。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・外用の上着を準備してもらい、外の気温により着用するように、声を掛けた。 ・それぞれの主張が強く相手に伝わらない事もあり、手が出る事が増えてきた。一人一人の思いに寄り添い、子どもたちの中に入り代弁しながら伝えていった。 ・トイレトレーニングも順調に進めていけている。今後も排泄後の後始末は分かりやすく伝えていきたい。 ・外から帰ったら手洗いうがいを実施したが、うがいが難しいようだった。保育士がやって見せたりしながら伝えていった。うがいをすることの大切さも加え、今後も続けてやって行きたい。 ・雨の日の運動会となったが、全員参加で行う事が出来た。 ・受け入れ時に保護者と分離できない子どももいたが、かけっこ、親子競技も楽しみながら出来ていた。 ・10月の製作ではのりを使ったが、手につく事を嫌がる子がいたり、のりを付けすぎてしまう子がいた。 ・給食時はみんなで挨拶が出来、楽しい雰囲気の中で食事をする事が出来た。 | | |
| <p>時間外保育</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・異年齢の友だちとかかわりながら好きな遊びを楽しみ、安心して過ごす。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・部屋を移動する際は、オムツなど必要な物を持っていく。（トイレトレーニング中の子の着替え等） ・水分補給をこまめに行う。 ・バスの子の準備をきれなくしておく。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ゆったりと過ごせるように静かで落ち着いた雰囲気を心がける。 ・1歳児との関わりが増えてきているのでトラブルがないように見守る。 ・伝達漏れのないように引継ぎをしっかりとる。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・お帰りの会に参加することもあったが、ホールを走り回ってしまう子もいたので、天気の良い日は園庭で過ごすようにしてみた。 ・保護者のお迎え時には楽しいエピソードがあれば伝えるようにした。 | |